

Yawata shien

京都府立八幡支援学校

令和6年度 学校要覧



◆ 沿革

平成 20 年	4 月 1 日	八幡・久御山地区 新設特別支援学校開設準備委員会 発足
平成 21 年	4 月 1 日	京都府立京都八幡高等学校 南キャンパス内に京都府立八幡・久御山地区特別支援学校開設準備室設置 室長 山田 和孝 他 5 名発令
	9 月 1 日	京都府条例 36 号により京都府立八幡支援学校設置 初代校長に山田 和孝就任
平成 22 年	4 月 1 日	京都府立八幡支援学校開校
	4 月 13 日	開校式・第 1 回入学式挙行
	6 月 9 日	竣工式
平成 23 年	3 月 8 日	第 1 回卒業証書授与式挙行（高等部）
	3 月 15 日	第 1 回卒業証書授与式挙行（小学部・中学部）
平成 24 年	4 月 1 日	第 2 代校長に高橋 広行就任
平成 25 年	12 月 9 日	内閣府の「バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰」において、京都八幡高等学校とともに「内閣府特命担当大臣表彰奨励賞」受賞
平成 27 年	4 月 1 日	第 3 代校長に平岡 克也就任
		第 46 回博報賞 特別支援教育部門受賞
平成 28 年	4 月	文部科学省 特別支援教育に関する実践研究充実事業研究指定
平成 29 年	1 月 20 日	上記研究指定に係る公開研究会実施
	4 月 1 日	第 4 代校長に神崎 博夫就任
平成 30 年	1 月 26 日	文部科学省 特別支援教育に関する実践研究充実事業 研究報告会実施
	4 月	高等部福祉総合科（職業学科）開設
令和 元年	11 月 29 日	開校 10 周年記念式典
令和 2 年	4 月 1 日	第 5 代校長に尾崎 伸次就任



◆ 学校経営計画

1 学校経営方針（中期経営目標）

- ◆教育目標「つながり・チャレンジする 子どもたち・学校」を学校経営の中で具現化・具体化し、発信する学校を目指す。
- ◆共生社会の形成に貢献する「特色ある特別支援教育」を推進し、これからの特別支援教育において積極的な役割を果たす学校を目指す。
- ◆全ての児童・生徒が、社会の中でより良い生活を実現する力を獲得するために、「わかる」「できる」力を伸ばす教育を実践する学校を目指す。

2 本年度学校経営の重点（短期経営目標）

3つの安心を目指す学校作りを行う。

- * 児童・生徒が安心して学ぶことができる学校
- * 保護者・地域が安心して託すことができる学校
- * 教職員が安心して働くことができる学校

○学校経営

(1) 安心・安全の徹底

- ・日常的な危機管理と安心・安全に対する意識の向上
- ・防災会議を中心とした、非常事態への対応の検討
- ・法令に基づいた医療的ケアの実施と感染症拡大の防止の徹底

(2) コンプライアンス意識の向上と徹底

- ・教育公務員、社会人としてのサービスに対する意識の徹底
- ・人権意識の高揚とあらゆる教育活動とおとした人権教育の推進
- ・学校への信頼を高めるためのチーム力の向上

(3) 働きやすい環境作りの充実

- ・京都府「働き方実行計画」に基づいた業務改善の推進
- ・自分を大切にする気持ちと他者の気持ちを大切にする職場環境の形成
- ・「来たときよりも美しく」を心がけた環境整備

○教育活動

(1) 新学習指導要領の趣旨を踏まえた日常的な授業改善

- ・児童・生徒の多様性と可能性を意識した授業の推進
- ・卒業後を見通した、連続性のある教育課程作り
- ・情報、図書の実用を図るとともに、ICT を活用した創造性を育む授業の推進

(2) 専門性の向上

- ・自校の課題に焦点を当てた研修会の実施
- ・児童・生徒の変化に気がつく、チーム力の向上
- ・「遊びの指導・作業学習のねらい表」を基に実施した作業学習の検証

(3) 保護者・地域社会との連携の推進

- ・保護者・地域の思いに寄り添う「地域とともにある学校」作りの推進
- ・学校運営協議会を活用し、つながりを意識した地域社会との連携の推進
- ・HP や地域資源を活かした、タイムリーな学校情報の提供

3 重点目標

○組織・運営

- (1) 教育目標の具現化・具体化及び組織的な学校経営の推進
- (2) 安心・安全を重視した取組の推進
- (3) 地域社会に開かれた学校経営の推進
- (4) 「地域支援センターやわた」の機能を活かした、地域における特別支援教育の推進

○教育課程・学習指導

- (1) プロジェクト会議による全校研究の牽引
- (2) ICT を効果的に活用した実践の推進
- (3) 新たな交流及び共同学習の創造
- (4) 希望進路の実現に向けた進路指導の充実

◆ 児童生徒数 (令和6年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計
小学部	2	1	2	5	5	8	23
中学部	13	9	13				35
高等部(普通科)	12	21	14				47
高等部(福祉総合科)	6	6	10				22
計							127
校区	八幡市、久御山町、京田辺市（一部）、桃山学園 * 高等部 福祉総合科は山城通学圏域						
主たる障害	知的障害、肢体不自由（医療的ケアを含む）						

◆ 教職員数 (令和6年5月1日現在)

校長	副校長	事務長	総括主事	教諭	養護教諭	栄養教諭	実習助手	講師	事務職員	技術職員	技術職員(非常勤)	看護師	教員業務支援員	計	校医	学校薬剤師
1	1	1	3	79	2	1	1	18	6	2	2	2	1	120	4	1

◆ 卒業後の進路

学校でつけた力を土台に、卒業生も多くの人とつながり、社会で活躍しています。

卒業生の主な進路先

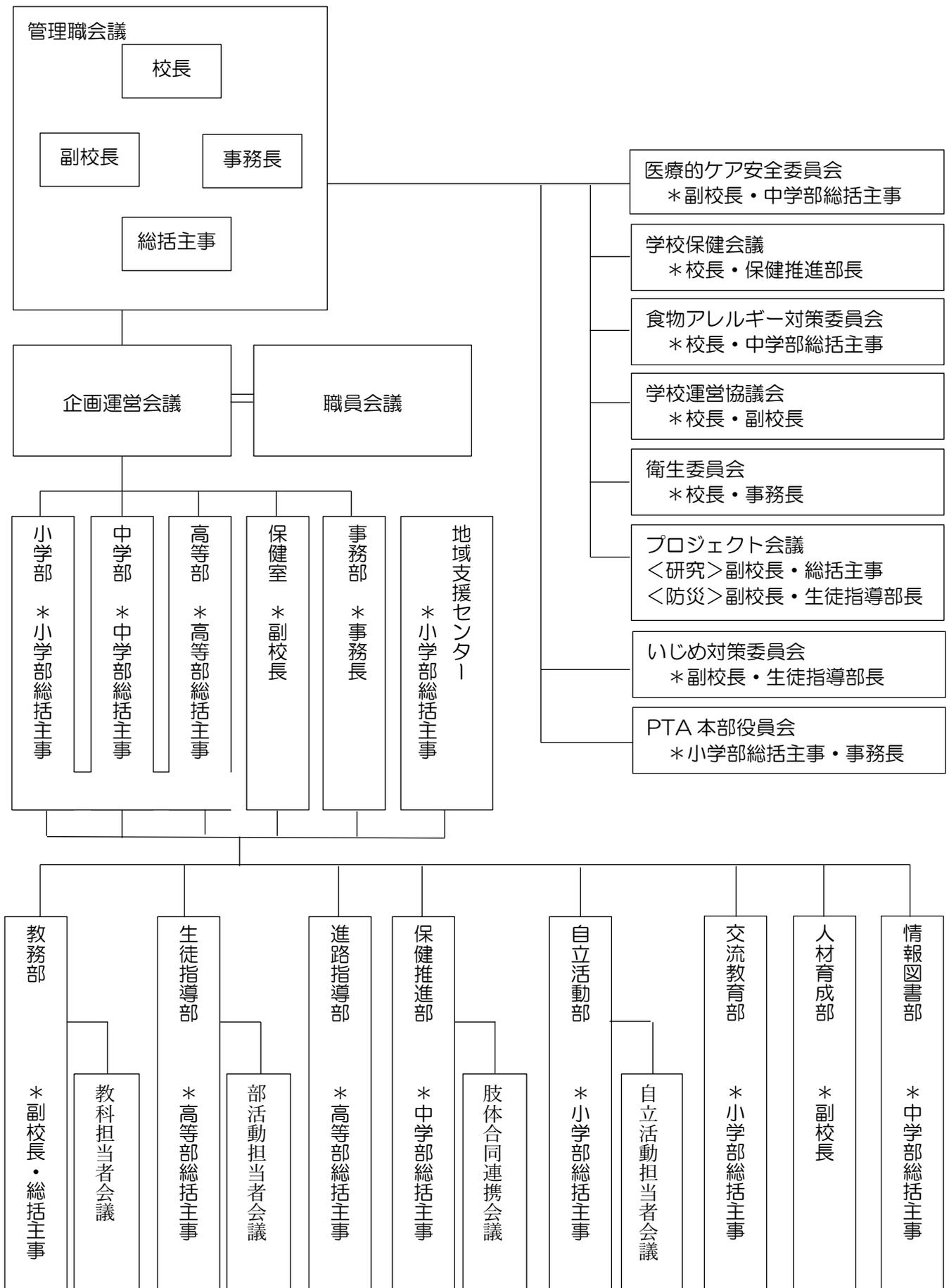
○企業 ○福祉事業所 ○職業能力開発校

(例) 企業

- ・ 製造（機械部品、組立、研磨作業など）
- ・ 販売（店舗のバックヤード、品出しなど）
- ・ 物流（ピッキング、梱包など）
- ・ サービス（高齢者施設、クリーニング、調理補助など）
- ・ 調理（洗浄、調理下準備、盛り付けなど）
- ・ 事務（パソコン作業、書類仕分けなど）

年度	企業	福祉事業所	職業能力 開発校	その他	合計
H31 (R 元)	5名	7名	0名	1名	13名
R2	13名	19名	0名	2名	34名
R3	14名	11名	1名	1名	27名
R4	13名	10名	0名	1名	24名
R5	13名	18名	0名	0名	31名

令和6年度学校運営組織図



◆ 令和6年度教育課程（時間割の例）

小学部(肢体クラス)

	月	火	水	木	金
1	自立活動				
2	日常生活の指導				
3	遊びの指導	生活単元学習	遊びの指導	生活単元学習	
4	自立活動				
昼	日常生活の指導(給食等)				
5	音楽	自立活動	/	自立活動	特別活動
6	日常生活の指導			日常生活の指導	

小学部(知的低学年グループ)

	月	火	水	木	金
1	日常生活の指導				
2	自立活動				
3	遊びの指導				
4	遊びの指導				
昼	日常生活の指導(給食等)				
5	遊びの指導	/	遊びの指導	特別活動	
6	日常生活の指導		日常生活の指導		

中学部(肢体クラス)

	月	火	水	木	金
1	日常生活の指導				
2	自立活動				
3	生活単元学習	作業学習	生活単元学習		
4	自立活動				
昼	日常生活の指導(給食、清掃等)				
5	音楽	生活単元学習	/	自立活動	特別活動
6	日常生活の指導			日常生活の指導	

中学部(1学年)

	月	火	水	木	金
1	日常生活の指導				
2	国語		数学		
3	生活単元学習	作業学習	生活単元学習	保健体育	
4	生活単元学習	作業学習	生活単元学習	保健体育	
昼	日常生活の指導(給食準備、清掃等)				
5	音楽	総合的な学習の時間	/	自立活動	特別活動
6	日常生活の指導			日常生活の指導	

高等部(肢体クラス)

	月	火	水	木	金
1	日常生活の指導				
2	自立活動				
3	生活単元学習	作業学習	自立活動	総合的な探究の時間	生活単元学習
4	生活単元学習	作業学習	自立活動	総合的な探究の時間	生活単元学習
昼	日常生活の指導(給食等)				
5	作業学習	生活単元学習	/	特別活動	音楽
6	日常生活の指導			日常生活の指導	

高等部(普通科1学年)

	月	火	水	木	金
1	日常生活の指導				
2	自立活動		数学	国語	作業学習
3	生活単元学習	作業学習		生活単元学習	
4	生活単元学習	作業学習		生活単元学習	
昼	日常生活の指導(給食、清掃)				
5	総合的な探究の時間	音楽	/	特別活動	保健体育
6		国語		数学	

高等部(福祉総合科1学年)

	月	火	水	木	金
1	自立活動				総合的な探究の時間
2	国語	数学	情報	音楽	福祉社会
3	福祉基礎	福祉情報	生活単元学習	国語	
4	福祉基礎	福祉情報	生活単元学習	福祉基礎	
昼	日常生活の指導(給食、清掃)				
5	保健体育	道徳	/	特別活動	福祉社会
6		総合的な探究の時間		生活単元学習	



京都府立八幡支援学校 (校内案内図)

令和6年度教室配置

